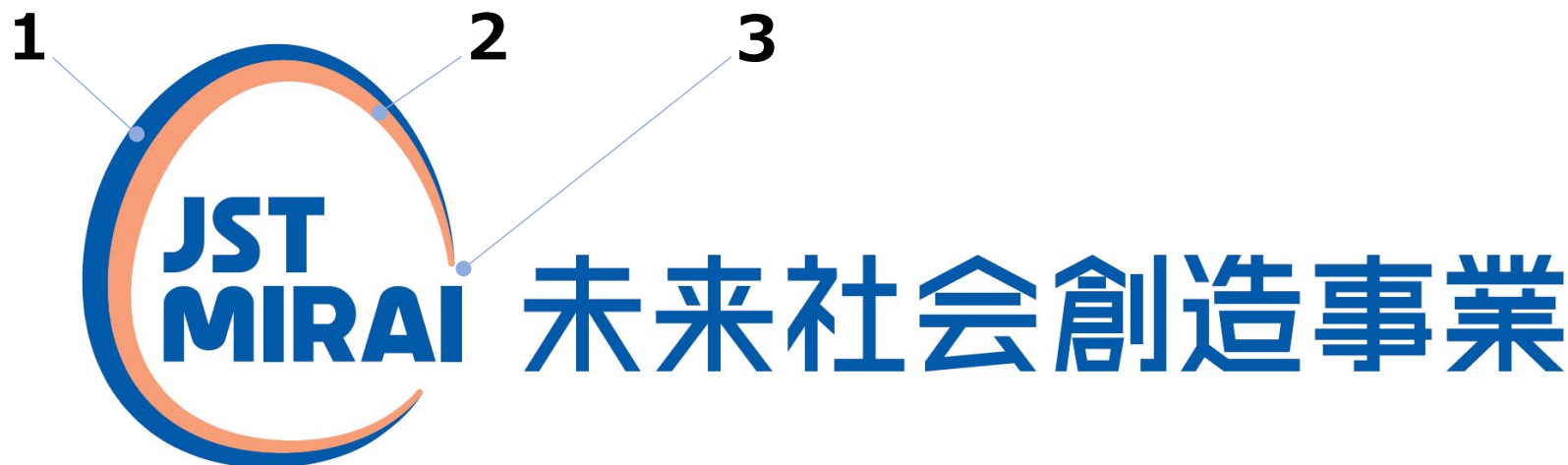


未来社会創造事業・ロゴ使用基準書

令和6年10月25日 (ver. 1.3)
国立研究開発法人科学技術振興機構
未来創造研究開発推進部

事業ロゴの説明

- 1** 基本形状のタマゴ型は、新たなアイデアやビジネスを未来社会創造事業より、次々に生み出す姿勢を表現（タマゴ＝未来や孵化）
- 2** 2重の殻は、共創や協働を表現し、「自然科学と人文社会」や「産学連携」などにより、イノベーションの創出を意図（ジェンダーも意識）
- 3** 右下の殻が割れている部分から新たな事業が展開されていく出口表現



事業ロゴの展開例

基本的には以下のパターンでしかこのロゴは使えません。なお、タマゴと文字の配置関係や大きさの関係も変えることは出来ません。



未来社会創造事業



未来社会
創造事業



未来社会創造事業

事業ロゴの展開例 英語Ver

基本的には以下のパターンでしかこのロゴは使えません。なお、タマゴと文字の配置関係や大きさの関係も変えることは出来ません。



JST-Mirai Program



JST-Mirai Program

事業ロゴの色彩仕様



DIC2601 CMYK: C=96% M=71% Y=0% K=0%
RGB: R=0 G=77 B=161 HEX: #004da1



DIC30 CMYK: C=0% M=46% Y=52% K=0%
RGB: R=244 G=163 B=117 HEX: #f4a375

モノクロ使用の場合

グレースケールを用いて、タマゴの殻の内側と外側のコントラストを出してください。（印刷の場合もそのまま、グレースケール印刷で構いません）



未来社会創造事業



未来社会
創造事業



未来社会創造事業

モノクロ使用の場合 英語Ver

グレースケールを用いて、タマゴの殻の内側と外側のコントラストを出してください。（印刷の場合もそのまま、グレースケール印刷で構いません）



JST-Mirai Program



JST-Mirai Program

事業ロゴのアイソレーション

文字周りには、以下のスペースを空けてください。



事業ロゴでの使用禁止事項

＜文字の組み合わせ＞



＜色彩の部分変更＞



＜文字位置の変更＞



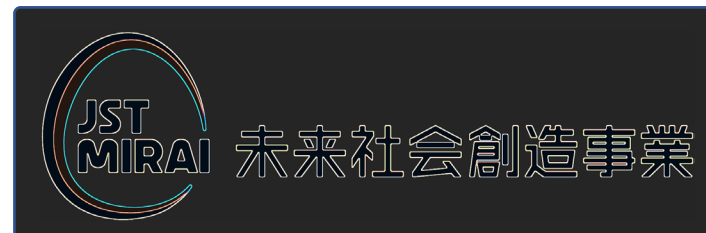
＜変形＞



＜背景、基本的には白無地のこと＞



＜白黒反転／文字装飾など＞



事業ロゴ使用の際の注意事項

- 「未来社会創造事業」のロゴは、本事業の研究開発の成果などを含む諸活動、本事業に関する広報などの場合に限り使用できます。（営利を目的としない場合に限りです）
- 未来社会創造事業に関係する、国の行政機関・研究開発に参画する研究機関、および当該機関に所属する研究者等が本事業による研究開発成果などの発表、広報で使用する場合はJSTへの届け出を不要とします。
- ご質問は「お問い合わせ」ページよりお願いします。
(<http://www.jst.go.jp/mirai/jp/contact/index.html>)
- バナーとしてお使いになる場合は下記画像を使用し、リンク先は、「未来社会創造事業」トップページ
(<http://www.jst.go.jp/mirai/jp/>) へお願いします。

